

広報

いか

2024年

6

No.390



今月の表紙は、「伊賀線まつり」の車掌体験の様子【詳しくは19ページ】

今月の納税

●納期限 7月1日(月)
市県民税・森林環境税
(1期)

特集

伊賀流空き家バンクで 資産を活用しませんか？

伊賀市の情報
発信中！



伊賀市ホームページ



公式 YouTube
「忍者市チャンネル」



伊賀市 LINE
公式アカウント



公式 Facebook





360度カメラによる物件紹介▶



▶YouTube 動画による物件紹介

空き家バンクのホームページでは物件の掲載だけでなく、360度カメラやYouTube動画による物件案内を行っています。写真では写らない部屋の隅々を見渡せるようにしているため、物件のいいところだけでなく、傷んでいる箇所や補修ポイントも具体的に掲載し、なるべく見やすく伝えています。



伊賀流
空き家バンク
バーチャル内覧・動画で物件案内

事前に画像で物件を確認できることで、内覧したい物件であるかを判断でき、現地に行ってもイメージとの差が少なく成約につながるケースが増加しています。
なお、ホームページの月間ページ閲覧数は5万件で、その数は年々増加しています。



伊賀流空き家バンクで資産を活用しませんか？

【問い合わせ】 空き家対策室 ☎ 22-9676 FAX 22-9736 ✉ akiya@city.iga.lg.jp

伊賀流空き家バンク

住宅は、人が住まなくなること風通りが不十分になり傷みが進みやすくなります。また、使用していても修繕費用や税金など金銭的な負担が発生します。使用可能な空き家は住居などとして活用し、空き家にしない取り組みが必要です。
市では、平成28年度から中古住宅の安心安全な流通と信頼性の高い住まいを提供するため「伊賀流空き家バンク」を運営しています。

空き家を探している人が増えています

市の空き家バンクのこれまでの成約実績は約220件（令和6年3月末）です。近年の古民家や田舎暮らしブームなどにより空き家バンクで家を探している人が増加しています。紹介できる物件が不足しています。現在、空き家バンクでは物件を募集していますので、空き家の活用をお考えの方は、ぜひ登録をご検討ください。

インタビュー



成底 正好さん、梨香さん

成底さんは石垣島で観光業を起ち上げ、生まれ育った石垣島の美しい自然や文化、生き物たちをいつまでも大切にいくために、ツアーを通して自然保護の意識を学んでもらう取り組みを行っています。現在も会社の代表を務め、企画や営業を精力的に行っています。

移住を決めた理由
石垣島は約250年前に起こった八重山地震で大津波による大きな被害を受けました。今後の安全を考え、災害の少ないところへの移住を検討し、全国から移住先を探しました。
「伊賀流空き家バンク」では360度カメラによるバーチャル内覧があり、直接現地を訪れなくても家の中を確認できたことが良かったです。また、大阪・東京への交通の便が良いことや名阪国道に近いことが伊賀市を選ぶ決め手になりました。

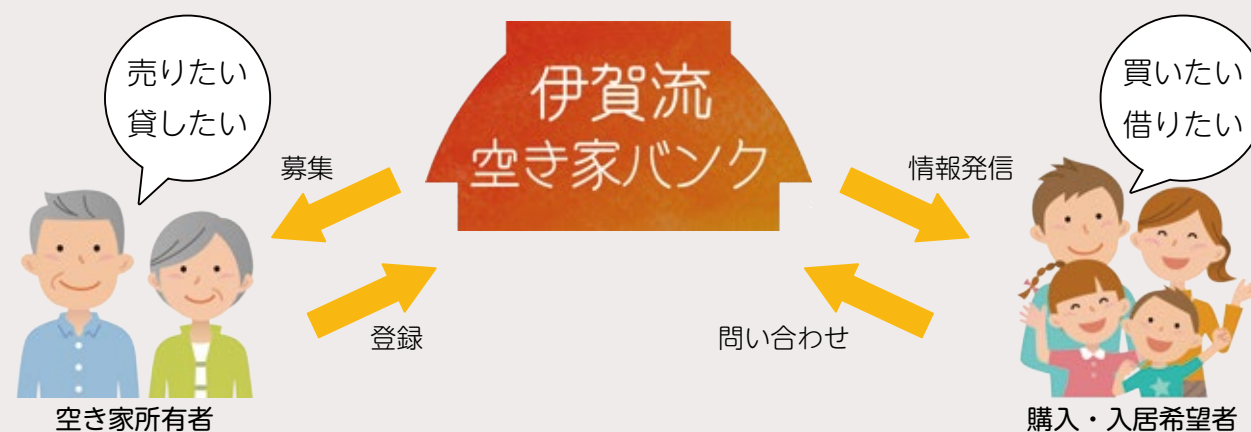
沖縄県石垣島から伊賀市へ移住 成底さんにお話を伺いました

遠方からでも便利なバーチャル内覧

バーチャル内覧で部屋の隅々まで確認し、疑問に思うことはその都度、空き家対策室や不動産会社に確認を取っていました。

そのため、実際に伊賀市を訪れた際には、天井裏と床下、水回りの確認だけで済みまし。昨年の夏、所有者にお願いし3日間お試しで移住体験をした上で購入を決め、この春、移住してきました。まだ分からないことも多いですが、地域の方がとてもフレンドリーで、いろいろと教えてもらっています。

今は空き家バンクで購入した家を民泊施設にするため、準備を進めています。伊賀には地域資源がたくさんあり、宝の宝庫だと感じています。将来、地域資源を活用したまちづくりのコーディネートやプロデュースができればと思っています。



空き家を売りたいという思いがあっても、「建物が古いから誰も住みたがらないのでは」と考える人も多いのではないのでしょうか。

空き家の購入は、新築より少なからずリスクもあり、手間がかかり面倒かもしれません。それでも、リーズナブルに家を手に入れたいという人にとっては、理想の家になる場合もあります。

空き家をお持ちで、活用方法が分からない人は、お気軽に市に相談してください。



熱中症は予防が大事！

【問い合わせ】 伊賀消防署管理課

☎ 24・91200 FAX 24・3544

✉ kanri-td@city.iga.lg.jp



◆猛暑に注意ください

昨年は全国で記録的猛暑となり、今年の夏も厳しい暑さが予想されています。

熱中症警戒アラートなどを活用し、熱中症予防の行動に取り組みましょう。

熱中症警戒アラートとは

特に暑くなると予想された日の前日や当日に、熱中症への注意を呼びかけるために環境省と気象庁が発表する情報です。

暑さ指数が33以上になると予想される地点があるときに発表されます。内容は、暑さ指数や予測最高気温だけでなく、具体的にどのべき熱中症予防の行動も含まれていることが特徴です。

環境省のLINE公式アカウントから熱中症警戒アラートなどの情報を通知で受け取ることができます。

詳しくは環境省熱中症予防情報サイトをご覧ください。



環境省熱中症
予防情報サイト

◆熱中症予防の行動

○体調管理

日頃から、バランスのとれた食生活と十分な休養をとるよう心がける。



○水分補給

のどが渴いていなくても、こまめな水分補給を心がける。



○屋外では

外出するときは、日傘や帽子を着用するなど、なるべく直射日光を避け外出する時間にも気をつける。



○室内では

室内温度は28℃を目安に、エアコンや扇風機を上手に使い、我慢することなく温度調整をする。



指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）を設置します

市では、6月1日(出)～10月23日(水)、暑さから避難するための施設（クーリングシェルター）を常時開放します（施設の開放時間中）。暑さを無理に耐えず、お気軽に涼んでください。設置場所は市ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】

生活環境課 ☎ 22-9624 FAX 22-9641



◆熱中症はなぜ起こるの？

熱中症は温度や湿度が高い環境下で、体内の水分や塩分バランスが崩れ、体温の調整機能が働かなくなり体内に熱がこもってしまうことで起こります。

◆子ども・高齢者は要注意

子どもは背が低いため、地面の照り返しにより高い温度にさらされやすく、体温調節機能が未熟なため、熱中症になりやすいです。高齢者は汗をかきにくいいため、体に熱がたまり深部体温が上がりがやすくなります。また、体内の水分量が少なく、暑さやのどの渇きを感じにくいいため、自覚がないうちに熱中症になる危険があります。

家族やまわりの人は、こまめに子どもや高齢者の顔色、汗のかき方、服装などを気かけ、暑さを避け、定期的な水分補給を促しましょう。

こまめな水分補給で
元気に過ごそう！

○車では

子どもだけを車内に残さない。

外気温が25℃から27℃の晴れた日、車の窓を閉め切るとすぐに車内の温度は上昇し、1時間後には約60℃にもなります。子どもがぐっすり寝ているからといって、座席に残して車を離れるのは短時間であっても非常に危険です。



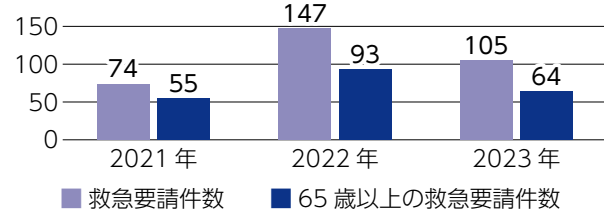
◆熱中症の症状

○めまい、立ちくらみ
○大量の汗、体温上昇
○頭痛、吐き気、体のだるさ、集中力や判断力の低下
○意識障害（受け答えや会話がおかしい、意識がなくなる）
○けいれん など

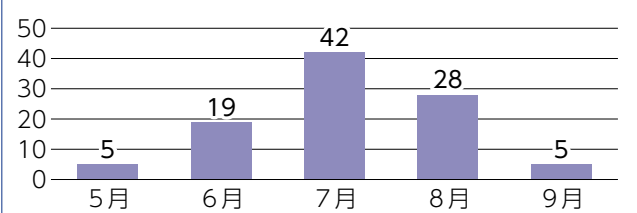
◆応急手当と受診時のポイント

ポイント

○涼しい場所や日陰へ移動し、衣服を緩め、安静に寝かせる。
○身体を冷やす。（風をあてたり、首の周り・脇の付け根など太い血管を冷やす。）
○飲めるようであれば、水分をこまめにとらせる。（塩分が入ったスポーツドリンクや経口補水液など）
○水分補給ができない場合は、すみやかに医療機関を受診する。呼びかけに反応しないなど、意識障害がある場合は、迷わず119番通報をする。
○呼びかけへの反応が悪い場合は、無理に水を飲ませない。
○医療機関を受診するときは、倒れたときの状況を知っている人が付き添って、発症時の状況を伝える。

伊賀市の熱中症救急要請件数（疑いを含む）
（件数）

▲伊賀市では昨年、約110人が熱中症で搬送されています。そのうち65歳以上のおおよそ6割を占め、その半数以上が庭などを含む住宅で発生しています。

伊賀市の熱中症月別発生件数（2021～2023年平均）
（件数）

▲梅雨明けから真夏にかけての気温が高く蒸し暑い時期だけでなく、初夏や梅雨の合間・夏休み明けなど、体が暑さに慣れていないのに気温が急上昇するときは特に注意が必要です。

行政情報番組に出演しませんか

夏休み特別企画 こどもアナウンサー募集

【応募先・問い合わせ】 秘書広報課広聴広報係 ☎ 22-9636 FAX 24-7900 ✉ hisho@city.iga.lg.jp



ウィークリー伊賀市って？

市内で行われたイベントの様子を紹介する「できごと」、市からのお知らせを伝える「特集」「お知らせ」などのコーナーで構成された30分間の番組です。

朝7時から夜12時まで、毎時0分から30分までの間、週替わりで繰り返し放送しています。

ケーブルテレビ17チャンネル（青山は204チャンネル）・地上デジタル放送121チャンネルでご覧いただけます。

【募集人数】

3人（スタジオ収録①～③のいずれかを担当）

【対象者】

市内在住の小学5年生から中学2年生で、打ち合わせ会と収録に参加できる人（保護者に同伴いただいても構いません。）

【と き】

○打ち合わせ会 7月20日（土） 午後1時30分～

○スタジオ収録

①8月2日（金） ②8月9日（金） ③8月16日（金）

いずれも午前9時10分～正午頃

【ところ】

打ち合わせ会・スタジオ収録ともに

伊賀上野ケーブルテレビ（株）（緑ヶ丘南町2332）

【応募方法】

市ホームページまたは秘書広報課にある応募用紙に必要事項を記入の上、応募先まで。申込フォームからも申し込みできます。



申込フォーム

【応募期限】

6月28日（金） 必着

※応募者多数の場合は抽選により決定し、結果を通知します。



令和5年度のこどもアナウンサースタジオ収録の様子

学びの機会を支援します

市の奨学金を利用しませんか

市内の高校生・大学生などに、修学の支援を通じて教育機会の均等を図り、社会に貢献する人材を育成するため、奨学金を支給します。いずれの奨学金も給付型で返済の必要はありません。

◆伊賀市奨学金

【対象者】

次のすべてに該当する人
○本人・保護者とも市内に住所がある人（修学のため住所異動した場合を除く。）

○高等学校・専門学校・大学などに在学する人

○申請者と生計を同一とする世帯員全員が令和6年度住民税所得割額が非課税（0円）の世帯（均等割に課税額があっても所得割が0円の場合は対象）

【支給額】

○高等学校・高等専修学校など 7万2000円／年

○大学・短期大学・専門学校など 国公立：7万2000円／年
私立：8万4000円／年

◆伊賀市同和奨学金

【対象者】

次のすべてに該当する人

○本人・保護者とも市内に住所があり、選考委員会で同和地区関係者と認定される人（修学のため住所異動した場合を除く。）

○高等学校・専門学校・大学などに在学する人

○申請者と生計を同一とする父母または保護者の令和6年度の市民税所得割額合計が、高等学校などに在学する申請者では年間で8万5000円以下、大学などに在学する申請者では年間で16万6000円以下である人

【支給額】

○高等学校・高等専修学校など 9万6000円／年

○大学・短期大学・専門学校など 国公立：12万円／年
私立：14万4000円／年

◆伊賀市ササユリ奨学金

向学心が旺盛で、修学のための経済的支援を必要とする優秀な学生に対して、社会に貢献する人材育成のため、奨学金を支給します。

【対象者】

次のすべてに該当する人

○市内に本人の住所がある人（修学のため住所異動した場合を除く。）

○大学・短期大学の第1学年または高等専門学校第4学年に在学する人

○市内の中学校または高等学校を卒業した人

○令和5年中の世帯全体の年間所得が780万円以下の人

【支給額】

24万円／年

【募集人数】

2人

【選考方法】

1次：書類選考 2次：面接など
※申請者が遺児の場合は、選考の際に考慮する場合があります。



【申込方法】

持参または郵送（申請書はホームページからダウンロードできます。）

【申込期間】

6月10日（月）～28日（金）

【申込先・問い合わせ】

教育総務課

☎ 22・9644 FAX 22・9647

※伊賀市同和奨学金は次の市民館などでも申し込みできます。

○八幡町市民館

☎ 23・3157

○下都市市民館

☎ 37・0558

○寺田市民館

☎ 23・8728

○いがまち人権センター

☎ 45・4482

○ライトピアおおやまだ

☎ 47・1160

○青山文化センター

☎ 55・2411

☎ 45・4482

☎ 55・2411

☎ 45・4482

☎ 55・2411

☎ 45・4482

☎ 55・2411

☎ 45・4482



✉ kyoyi-sounu@city.iga.lg.jp

粗大ごみ戸別収集事業（有料）

市内に住所がある人を対象に、家具、寝具類、自転車、ファンヒーター、家電製品など集積場に出せない粗大ごみを収集します。

収集には1点につき200円分の粗大ごみ処理券が必要で、1回の申し込みで5点まで利用できます。
※家電リサイクル法により、家電4品目（エアコン、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機）は収集できません。



【利用方法】

- ①粗大ごみ受付センターに電話で申し込む。
- ②粗大ごみ処理券取扱店で粗大ごみ処理券を購入する。
※粗大ごみ処理券取扱店は「資源・ごみ分別ガイドブック」、伊賀市ごみ分別アプリまたは市ホームページをご覧ください。
※粗大ごみ処理券の払い戻しはできません。必ず申し込みをしてから必要な枚数を購入してください。（伊賀北部管内と伊賀南部管内は処理券が違いますのでご注意ください。）
- ③粗大ごみに粗大ごみ処理券を貼り、予約した収集日の午前9時（青山支所管内は午前8時30分）までに、申し込み時に指定した場所に出してください。
※当日の立ち会いは不要です。
※粗大ごみ処理券ははがれないように、しっかり貼ってください。
※申し込んだ粗大ごみ処理券が貼られた品物以外は収集できません。

【申込先・問い合わせ】

《上野・伊賀・島ヶ原・阿山・大山田支所管内》
伊賀北部粗大ごみ受付センター ☎ 20-1255
《青山支所管内》
伊賀南部粗大ごみ受付センター ☎ 64-8700

【申込受付時間】

午前8時30分～午後5時
※土・日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）を除く。



もしもの時に
慌てないために

風水害に備えよう

近年、台風や集中豪雨による大規模な災害が各地で発生しています。令和5年8月の台風では、青山地域を中心に市内各地で長時間の停電が発生しました。いざという時のために事前に準備をしておきましょう。

◆備蓄品や非常持ち出し袋を準備しよう

停電に備えてライトや非常用電源などを準備しましょう。また、非常持ち出し袋に、食料・飲料水・生活必需品など1週間程度の備えをしましょう。消費期限も確認し、ローリングストック*を心がけましょう。
*食料などを少し多めに購入し、日常生活で古いものから順に消費し、消費した分を買い足し、補充しながら備蓄する方法



◆ハザードマップを確認しよう

住んでいる地域の危険な場所をハザードマップで確認し、事前に安全な避難場所までのルートを確認しておきましょう。



【問い合わせ】 防災危機対策局
☎ 22-9640 FAX 24-0444
✉ kikikanri@city.iga.lg.jp

◆伊賀市防災・情報アプリ

「HAZARDON（ハザードン）」を活用しよう

テレビやインターネットで気象情報や災害情報を確認し、危険が近づいている場合は、早めに避難するなど命を守る行動をとりましょう。市からの避難情報などを確認し、夜間に避難場所へ行くことが危険な場合は、2階に避難しましょう。伊賀市防災・情報アプリ「HAZARDON（ハザードン）」でも情報を確認できますので、ぜひご登録ください。



◆避難情報の一覧表

警戒レベル	新たな避難情報等
5 避難指示 （避難指示が発表された地域）	緊急安全確保
～警戒レベル4までに必ず避難！～	
4 避難指示 （避難指示が発表された地域）	避難指示
3 避難指示 （避難指示が発表された地域）	高齢者等避難
2 避難指示 （避難指示が発表された地域）	大雨・洪水・高潮注意報（気象庁）
1 避難指示 （避難指示が発表された地域）	早期注意情報（気象庁）

避難勧告は廃止しています。警戒レベル4避難指示で危険な場所から全員避難しましょう。

芭蕉祭フェスティバルバンド参加者募集



令和6年度（第78回）芭蕉祭式典の「芭蕉祭フェスティバルバンド」にボランティアで参加していただける人を募集します。

芭蕉祭は、伊賀市で生まれた俳聖松尾芭蕉の遺徳を偲び、毎年10月12日に開催しています。

現在吹奏楽の活動をしている人はもちろん、以前吹奏楽をしていたが現在活動の機会がない人など、ぜひこの機会に式典で演奏してみませんか。

【と き】

10月12日（土） 午前9時25分～11時30分

【ところ】 上野公園 俳聖殿前広場

【対象者】 楽器を所有していて、練習・式典に参加できる18歳以上の人（高校生を除く。）

※親子などで参加の場合は18歳未満でも可

【募集パート】 フルート・オーボエ・バスーン・クラリネット・サキソフォン・トランペット・ホルン・トロンボーン・ユーフォニウム・バスチューバ・パーカッション・コントラバス

【練習日】

（各日程午後7時～9時30分）

6月14日（金）
7月5日（金）、26日（金）
8月9日（金）、23日（金）
9月6日（金）、28日（土）
10月6日（日）

【練習場所】

ハイトピア伊賀 5階多目的大研修室
（8月9日、9月6日は上野西小学校多目的ホール）

【練習曲】

「芭蕉さん」「芭蕉翁讃歌」「芭蕉」「奥の細道」など

【申込方法】

住所・氏名・年齢・電話番号・所有楽器名・楽器演奏経験を下記まで。申込フォームからも申し込みできます。
※勤務先への派遣依頼文書の発行を希望する場合はお申し出ください。

【申込先・問い合わせ】 文化振興課 ☎ 22-9621 FAX 22-9619 ✉ bunka@city.iga.lg.jp



伊賀ブランド「IGAMONŌ」認定をめざしませんか

伊賀ブランド推進協議会では、伊賀の風土が育てた匠の知恵と技が結集した優良な伊賀産品と、その生産や製造などに携わる事業者などを伊賀ブランド「IGAMONŌ」として認定し、販路の拡大をめざします。自慢の産品の申請をお待ちしています。

【認定対象】

原則、伊賀地域で生産・製造・加工された産品（一次産品・加工品・工芸品）とその事業者など
※個人事業者は一次産品の申請はできません。

【申請資格】

- 農業・林業・漁業または製造業・サービス業を営む事業者など（個人・法人・団体）で、原則、伊賀地域に主な事業所があること
- 市などが賦課徴収する住民税などに滞納がないこと
- 生産・製造・加工・販売などについて、法令などの規定に違反していないこと
- 責任者や責任の所在が明確で、第三者からの苦情・要望などに対応する体制が確立されていること

【申請方法】

「伊賀ブランド認定申請の手引」または市ホームページをご覧ください。
※申請は1事業者2品までです。

【審査方法】

書類審査・プレゼンテーション審査
※認定委員会が認定基準に基づいて審査します。

【申請期限】

6月28日（金） 午後5時 ※必着



【申請先・問い合わせ】 商工労働課 ☎ 22-9669 FAX 22-9695 ✉ shoukou@city.iga.lg.jp



胃がん・子宮頸がん・乳がん検診は2年に1回、大腸がんは1年に1回の受診を！

がん検診を受診しましょう

【問い合わせ】健康推進課
☎ 22・96553 FAX 22・96666
✉ kenkousushin@city.iga.lg.jp



6月3日(月)からウェブ先行予約開始！

下記の二次元コードを読み込んで予約してください。
※ウェブ予約なら後期分のがん検診もお申し込みできます。



◆電話予約

6月10日(月)から順次開始します。
11ページの表で申込受付開始日をご確認の上、お電話ください。検診日より開始日が異なります。

【予約電話】 ☎ 22・96553

平日の午前8時30分～午後5時15分

※申込受付開始日の朝は電話が集中してかかりにくくなることが予想されます。しばらくしてからおかけ直してください。

★予約時に次の項目をお聞きます。

- ① 検診希望日 ② 希望検診名
- ③ 住所 ④ 氏名
- ⑤ 生年月日 ⑥ 電話番号

聴覚障がいなどで電話でのお申し込みが困難な人は、来所、ファックスなどでも受け付けます。



◆女性のための検診日 (託児あり)

【とき】 9月25日(水)

【ところ】 ハイトピア伊賀 4階

【検診内容】 大腸がん、子宮がん、乳がん(超音波)

※超音波検査の対象者は、30歳～39歳の女性、40歳以上の妊娠中・授乳中・断乳後1年未満の人です。

【予約方法】

ウェブ予約限定です。左記の二次元コードから予約してください。
※ウェブでのお申し込みが難しい人は電話でも対応します。



【申込受付開始日】 6月3日(月)

◆子宮頸がん・乳がん検診 無料受診券

女性特有のがん検診受診のきっかけとして、子宮頸がん検診・乳がん検診の「無料受診券」(ハガキ)を対象者にお送りします。(6月中旬発送予定)

【子宮頸がん検診】

○対象者：令和6年4月1日時点で20歳の人(平成15年4月2日～平成16年4月1日生まれ)

○検診内容：問診・子宮頸部の細胞診・内診

【乳がん検診】

○対象者：令和6年4月1日時点で40歳の人(昭和58年4月2日～昭和59年4月1日生まれ)

○検診内容：問診・マンモグラフィ撮影・自己触診の指導

※検診はすべて予約が必要です。(集団がん検診と個別がん検診のいずれでも受診できます。)

※検診の際は「無料受診券」と「健康保険証」を必ず持参してください。



子宮頸がん



乳がん

◆対象者・注意事項

○検診日当日に伊賀市に住民登録のある人が対象です。
○同じ年度内に同じ種類の検診は受けられません。
※現在、既に気になる症状がある人は、検診を受けずに医療機関を受診してください。

◆自己負担金について

「75歳以上」の自己負担金に該当する人は、昭和25年4月1日以前に生まれた人です。

※次の人は自己負担金が表の金額と異なります。該当する人は予約時にお伝えいただき、検診日に受付で証明になるものを提示してください。

- ① 65歳以上で障がいがあり、後期高齢者医療被保険者証をお持ちの人…75歳以上の自己負担金と同額
- ② 生活保護受給証明書をお持ちの人…無料

◆受診の同意について

検診の安全性を確保し、精度を管理するため、問診票・検診結果(精密検査を含む。)を市が管理することに同意の上、受診してください。

集団がん検診(前期分)

《検診日程》

電話申込受付開始日	と き	ところ	胃がん	大腸がん	前立腺がん	子宮がん	乳がんマンモ	若年者健診	国保特定
6月10日(月)	7月6日(土)	9:30～11:30	ゆめぼりすセンター	●	●	●	●		
	7月13日(土)		いがまち保健福祉センター	●	●	●	●		
	7月14日(日)		ゆめぼりすセンター	●	●	●	●		
	7月27日(土)		ゆめぼりすセンター	●	●	●	●		
6月17日(月)	8月17日(土)	9:30～11:30	ゆめぼりすセンター	●	●	●	●		
	8月18日(日)		青山福祉センター	●	●	●	●		
	9月2日(月)		ゆめぼりすセンター	●	●	●	●	●	●
	9月21日(土)		ゆめぼりすセンター	●	●	●	●	●	●
	9月22日(日・祝)		阿山保健福祉センター	●	●	●	●		

《対象者・自己負担金》

検診名		対象者	自己負担金	
			74 歳以下	75 歳以上
胃がん（バリウム検査）		平成 17 年 4 月 1 日以前生まれ	1,800 円	800 円
大腸がん（2 日分の採便）		平成 17 年 4 月 1 日以前生まれ	800 円	500 円
前立腺がん（血液検査）		昭和 50 年 4 月 1 日以前生まれの男性	800 円	500 円
子宮がん (子宮頸部細胞の採取と視診)		平成 17 年 4 月 1 日以前生まれの女性	1,400 円	500 円
		平成 15 年 4 月 2 日～平成 16 年 4 月 1 日生まれの人は無料		
乳がん	マンモグラフィ	平成 7 年 4 月 1 日以前生まれの女性	1,600 円	800 円
	超音波（エコー）	○昭和 60 年 4 月 2 日～平成 7 年 4 月 1 日生まれの女性 ○ 40 歳以上で妊娠中・授乳中・断乳後 1 年未満の女性	1,600 円	
	昭和 58 年 4 月 2 日～昭和 59 年 4 月 1 日生まれの人は無料			
若年者健診 (身体測定、血液検査、心電図など)		昭和 60 年 4 月 1 日～平成 17 年 4 月 1 日生まれ	3,400 円	



医療機関で受けるがん検診（個別がん検診）

集団（検診バス）での検診以外に、医療機関でも各種がん検診が受けられます。注意事項などをご確認の上、検診実施医療機関へ事前に電話で予約をしてください。（受付開始日は病院によって異なります。）

項 目	胃がん		大腸がん	前立腺がん	子宮がん		乳がん
	胃内視鏡	胃部X線			子宮頸部 ^{けい}	子宮体部 ^{たい}	
対 象 者	40 歳以上の人 （昭和 60 年 4 月 1 日 以前生まれの人）		40 歳以上の人 （昭和 60 年 4 月 1 日 以前生まれの人）	50 歳以上の男性 （昭和 50 年 4 月 1 日 以前生まれの人）	20 歳以上の女性 （平成 17 年 4 月 1 日 以前生まれの人） ※体部は医師が必要 と認めた人		40 歳以上の女性 （昭和 60 年 4 月 1 日 以前生まれの人）
自己負担金	74 歳以下	4,500 円	3,800 円	1,200 円	1,000 円	1,600 円	2,400 円
	75 歳以上	2,500 円	2,000 円	800 円	600 円	700 円	1,200 円
※集団がん検診の注意事項と同様です。詳しくは実施医療機関へご確認ください。							
期 間	7 月 1 日(月)～令和 7 年 2 月 28 日(金) ※診療時間内						

◆実施医療機関 ※事前に実施医療機関へ直接電話で予約してください。

医療機関名	電話番号	胃内視鏡	胃部X線	大腸	前立腺	子宮	乳
あきやま腎泌尿器科	☎ 44-6516				○		
アクアクリニック伊賀	☎ 21-6500		○	○	○		
浅野整形外科内科	☎ 36-2550			○	○		
あずまクリニック	☎ 26-0333			○	○		
あずま診療所	☎ 46-9977			○	○		
阿波診療所	☎ 48-0004			○	○		
伊賀市立上野総合市民病院（伊賀市健診センター）	☎ 24-1186	○	○	○	○	○	○
伊藤医院	☎ 24-4700			○	○		
馬岡医院	☎ 21-3005			○	○		
大西医院	☎ 21-0219			○	○		
おおのクリニック	☎ 22-1220			○	○		
岡波総合病院（岡波健康管理センター）	☎ 24-2555	○	○	○	○	○	○
亀田クリニック	☎ 26-0666			○	○		
河合診療所	☎ 43-1511			○	○		
川原田内科	☎ 52-0500			○	○		
紀平医院	☎ 45-5470	○		○	○		
黒田クリニック	☎ 050-1807-0323	○		○	○		
佐々木内科	☎ 21-3100			○	○		
佐那具医院	☎ 23-3330	○		○	○		
嶋地医院	☎ 37-0114			○	○		
しみずハートクリニック	☎ 21-4528			○	○		
城医院	☎ 52-0017			○	○		
滝井医院	☎ 23-1111		○	○	○		
竹沢医院	☎ 59-2019			○	○		
たけざわクリニック	☎ 23-5553			○	○		
竹代クリニック	☎ 22-2300			○	○		
中産婦人科 緑ヶ丘クリニック	☎ 21-5678			○		○	
梨ノ木診療所	☎ 26-5533			○	○		
ひらい小児科クリニック	☎ 21-3101			○			
松本胃腸内科	☎ 26-3750			○	○		
まちしクリニック	☎ 45-7788	○	○	○	○		
宮本医院	☎ 21-4719			○	○		
森田クリニック	☎ 22-2233	○		○	○		
森川病院	☎ 21-2425			○		○	
ゆめが丘クリニック	☎ 26-0100			○	○		
吉村クリニック	☎ 22-2121	○	○	○	○		

国民健康保険・後期高齢者医療制度に加入している人へ

特定健診と後期高齢者健診が始まります！

国民健康保険と後期高齢者医療制度に加入している人は、健診を受けてください。

対象者には6月下旬から順次、受診券・質問票などを送付します。自己負担金はありません。

希望の場合、がん検診も同時に受診できます。日程や申込方法など、詳しくは11ページをご覧ください。例年、実施期間の終了直前は、予約が重なり健診が受けられない場合があります。受診券が届いたら早めに予約をしてください。

※伊賀市国民健康保険以外の人は加入先の健康保険組合へお問い合わせください。

※特定健康診査未受診の人に受診勧奨の通知をする場合があります。

※指定医療機関以外で健診・ドックを受けた人や仕事先で健診を受けた人は健診結果と質問票の提出にご協力をお願いします。

※風しん抗体検査クーポンが届いた人は、特定健診と同時に検査ができます。（クーポンについての問い合わせ健康推進課 ☎ 22・9653）

【問い合わせ】

○ 特定健康診査のこと
保険年金課
☎ 22・9659 FAX 26・0151
✉ hoken@city.iga.lg.jp
○ 後期高齢者健康診査のこと
三重県後期高齢者医療広域連合
☎ 059・221・6884

	国民健康保険特定健康診査 ☎ 保険年金課 ☎ 22-9659	後期高齢者健康診査 ☎ 三重県後期高齢者医療広域連合 ☎ 059-221-6884
対 象 者	40～74 歳（昭和 24 年 9 月 1 日～昭和 60 年 3 月 31 日生まれ）の伊賀市国民健康保険加入者 ※昭和 24 年 9 月 1 日～11 月 30 日生まれの人は、誕生日（後期高齢者医療制度に加入する日）前日までに受診してください。	75 歳以上の後期高齢者医療制度加入者で 8 月 31 日までに被保険者となる人 ※ 65 歳以上で一定の障がいがあり認定を受けている人を含みます。 ※ 5 月～7 月に 75 歳になる人には 8 月中旬に、8 月に 75 歳になる人には 9 月中旬に順次受診券を送付します。
健診内容	問診・身体計測（身長・体重・腹囲測定※）・血圧測定・尿検査・血液検査（脂質・腎機能・肝機能・糖代謝・尿酸代謝）・貧血検査（赤血球数・血色素量・ヘマトクリット値）・心電図検査 ※後期高齢者健康診査では腹囲測定はありません。 医師が必要と認めた場合に検査できる項目：眼底検査	
期 間	7 月 1 日(月)～11 月 30 日(土) ※休診日を除く。	
実施場所	市内指定医療機関または県内受託医療機関	県内受託医療機関
持 ち 物	受診券・健康保険証・質問票	
そ の 他	※ 8 月 31 日、9 月 2・21 日、10 月 26・27 日、11 月 13・23・24 日、12 月 4・7 日に集団健診を予定しています。詳しくは受診券に同封のチラシをご覧ください。 ※同時受診の場合に限り、大腸がん検診が無料で受診できます。 ※大腸がん検診を同時受診の場合は、市内指定医療機関に限ります。	※ 8 月 31 日に集団健診を予定しています。詳しくは受診券に同封のチラシをご覧ください。

令和 5 年度下半期の財政事情

(令和 6 年 3 月 31 日現在の執行状況)

市民の皆さんに納めていただいた税金やその他の歳入などが、どのようなことに使われたのかを知っていただくため、予算の執行状況をお知らせします。なお、出納整理の期間（4月1日～5月31日）の数字が含まれませんので、決算の数字とは異なります。（表の金額は概算です。）

※出納整理期間：前会計年度末までに確定した歳入や歳出について、未収や未払いとなっている現金の整理を行う期間

■一般会計 歳入の状況

科 目	予算現額	収入済額	収入率
市税	143億5,892万円	144億4,940万円	100.6%
地方譲与税	6億3,099万円	6億3,156万円	100.1%
地方消費税交付金	23億3,466万円	23億4,994万円	100.7%
地方交付税	104億5,968万円	110億4,550万円	105.6%
分担金及び負担金	6億8,232万円	1億8,576万円	27.2%
使用料及び手数料	4億8,323万円	4億5,266万円	93.7%
国庫支出金	75億8,281万円	64億 325万円	84.4%
県支出金	35億5,145万円	30億1,912万円	85.0%
繰入金	24億1,909万円	1億8,437万円	7.6%
繰越金	20億9,296万円	20億9,296万円	100.0%
諸収入	8億1,779万円	5億5,046万円	67.3%
市債	47億7,332万円	4億6,832万円	9.8%
その他	16億 420万円	15億 622万円	93.9%
合 計	517億9,142万円	433億3,952万円	83.7%

■一般会計 歳出の状況

科 目	予算現額	支出済額	執行率
議会費	2億8,135万円	2億7,183万円	96.6%
総務費	89億1,917万円	55億5,478万円	62.3%
民生費	162億9,095万円	131億6,095万円	80.8%
衛生費	60億5,103万円	39億3,721万円	65.1%
労働費	6,044万円	5,842万円	96.7%
農林業費	24億6,568万円	18億9,333万円	76.8%
商工費	9億5,972万円	5億 908万円	53.0%
土木費	30億5,056万円	21億7,861万円	71.4%
消防費	26億6,550万円	17億9,324万円	67.3%
教育費	47億 577万円	36億7,080万円	78.0%
災害復旧費	6億7,931万円	2億5,455万円	37.5%
公債費	56億3,194万円	46億5,638万円	82.7%
予備費	3,000万円	0万円	0.0%
合 計	517億9,142万円	379億3,918万円	73.3%

予算現額には、翌年度に限り繰り越して使用することができる繰越明許費を含んでいます。

■特別会計・財産区特別会計 歳入歳出の状況

	会計名	予算現額 A	歳 入		歳 出	
			収入済額 B	収入率 B/A	支出済額 C	執行率 C/A
特別会計	国民健康保険事業	93億 905万円	82億 288万円	88.1%	84億3,607万円	90.6%
	駐車場事業	4,676万円	4,440万円	95.0%	2,311万円	49.4%
	介護保険事業	109億3,690万円	91億2,512万円	83.4%	92億4,847万円	84.6%
	サービスエリア	908万円	916万円	100.9%	462万円	50.9%
	後期高齢者医療	14億1,848万円	12億5,738万円	88.6%	12億1,107万円	85.4%
財産区	島ヶ原財産区	3,112万円	3,121万円	100.3%	842万円	27.1%
	大山田財産区	1,788万円	1,789万円	100.1%	1,203万円	67.3%

■市債（借入金）の状況

区 分	残 高
一般会計	440億8,019万円
特別会計	0万円
企業会計	226億5,798万円
合 計	667億3,817万円

■主な基金の状況

基金とは、家計に例えると貯金のようなものです。基金の総額は 194 億 3,788 万円です。主なものは次のとおりです。

区 分	残 高
財政調整基金	65億9,990万円
伊賀市振興基金	27億2,514万円

■一時借入金の状況

一時借入金とは、支払いのための現金不足を補うために借り入れる資金で、同じ会計年度中に返済されるお金です。

区 分	残 高
一般会計	0円
特別会計	0円
企業会計	0円

【問い合わせ】 財政課
☎ 22-9608 FAX 24-2440
✉ zaisei@city.iga.lg.jp



令和 6 年度の市・県民税・森林環境税をご確認ください

◆6月10日(月)に納税通知書を発送します

【普通徴収の納期限】

普通徴収の場合は年4回で、6月・8月・10月・1月の各月末が納期限です。

※土・日曜日、祝日の場合は翌開庁日

確定申告書で給与、公的年金等に係る所得以外（4月1日現在 65 歳未満の人は給与所得以外）の所得にかかる住民税の徴収方法の欄に「自分で納付」を選択した場合は、課税計算の結果により納税通知書を送付しています。

なお、給与からの引き落としによって徴収する税額などは、事業所へ送付する通知書をご確認ください。

【公的年金からの引き落とし

（特別徴収）の対象となる人へ】

4月1日現在 65 歳以上の人で年金所得に対して市・県民税の納税義務がある人は、公的年金からの特別徴収によって徴収します。

※公的年金以外の所得に対する税額は、普通徴収また

は給与からの引き落としになります。

※介護保険料が年金から引き落としされていない人や、税額が老齢基礎年金などの額を超える人は普通徴収になります。

【森林環境税について】

森林整備などに必要な地方財政を安定的に確保する観点から創設された森林環境税が、令和 6 年度から課税されます。森林環境税は国税ですが、市・県民税の均等割額と併せて年額 1,000 円を市が賦課徴収します。なお、東日本大震災を教訓とする防災のための施策財源の加算分が令和 5 年度で終了したため、伊賀市での均等割額と森林環境税の合計は年額 6,000 円となり、令和 6 年度以降も全体の負担額は同じです。

【定額減税について】

令和 6 年度課税では合計所得金額が 1,805 万円以下である場合、本人 1 万円、扶養親族 1 人につき 1 万円を減税します。減税しきれない額がある場合は、1 万円単位で切り上げた額を給付します。

【問い合わせ】 課税課 ☎ 22-9613 FAX 22-9618 ✉ kazei@city.iga.lg.jp



水道週間（6月1日～7日）



～令和 6 年度水道週間スローガン～『たいせつに みずはみんなの たからもの』

水道はライフラインとして皆さんの生活を 24 時間休むことなく支えています。

◆水道工事の申込方法

新しく水道を引く場合や家庭内への水道工事をする場合は、「伊賀市上下水道部指定給水装置工事事業者（以下、工事事業者）」へお申し込みください。

※工事事業者は、市ホームページをご覧ください。

◆もし水漏れを発見したら

水を使っていないのに水道メーターが回っていたら、宅地内のどこかで漏水している可能性があります。漏水は大切な水を無駄にするだけでなく、家庭の水道料金負担を大きくします。そのような場合は、まず、メーターボックス内にある止水栓（元栓）を閉めてください。

修理や点検については、工事事業者へお問い合わせください。

※道路や、道路から水道メーターまでの間で水漏れを見つけた場合は伊賀市上下水道お客様センターへご連絡ください。

◆水道メーター取り替えのお知らせ

計量法に基づき、設置後 7 年を経過した水道メーターの取り替えを計画的に進めています。

該当する家庭には、時期などをはがきでお知らせしたあと工事事業者が訪問し、水道メーターを取り替えます。

【問い合わせ】 伊賀市上下水道お客様センター ☎ 24-3969 FAX 24-0007





忍者線（伊賀線）だより



停電のとき踏切はどうなるの？

皆さんは、伊賀鉄道の踏切にある遮断桿（かん）はどのような仕組みで動作しているかご存じでしょうか？

伊賀鉄道の踏切付近には、踏切の動作や停止を操る踏切制御用の電気回路が設置されており、この回路には通常、電気が流れていて列車がないときは踏切遮断桿が降下しないように保持されています。そして、その区間内を列車が走行するときは電気回路が切れるようになっており、この「電気回路が切れた状態」を利用して遮断桿を降下させています。

また、地震や災害などによる予期せぬ停電や、踏切機器の異常が発生した場合も「電気回路が切れた状態」になります。その際、停電の場合は伊賀鉄道全線の遮断桿が自然に降下し、機器の異常の場合は担当する区間内の遮断桿を降下させる仕組みになっています。

このような異常時などに遮断桿を降下させる仕組みは、列車と道路通行者の万一の衝突事故を防ぐためのものです。市と伊賀鉄道では、有事の際に適切に踏切が動作するよう、これからも日々の管理に努めていきます。

※踏切が作動する仕組みは、鉄道会社や場所により異なる場合があります。



【問い合わせ】 交通戦略課
☎ 22-9663 FAX 22-9694

情報交流ひろば

となりまち いが・こうか・かめやま

甲賀市

「水口かんぴょう」が地理的表示（GI）に認定登録されました

水口かんぴょうが、3月27日㈫に滋賀県では5例目となる農林水産省の地理的表示（GI）保護制度の登録を受けました。水口かんぴょうは、水口町で江戸時代から栽培され、歌川広重の東海道五十三次「水口宿」にも描かれる歴史のある伝統野菜です。

甲賀市では、GI認定取得を契機に、水口かんぴょうの普及促進と生産拡大に取り組んでいきます。

ぜひ、ご家庭で水口かんぴょうを使ったレシピを取り入れてみてください。

【問い合わせ】 甲賀市農業振興課
☎ 0748-69-2193



亀山市

亀山市観光プロモーション動画を配信しています

亀山市公式 YouTube で、観光プロモーション動画（「アートが生まれる街、亀山」）を配信しています。

動画では、江戸時代の町並みが残る「東海道関宿」や夏の風物詩である「関宿祇園夏まつり」、「亀山市納涼大会」の様子のほか、四季折々の景色が楽しめる観光スポットなど市の魅力をたくさん紹介しています。ぜひ、ご視聴ください。

亀山市公式 YouTube 「アートが生まれる街、亀山（ダイジェスト版）」 観光三重特設ウェブサイト

【問い合わせ】 亀山市商工観光課観光・地域ブランドグループ
☎ 0595-84-5074



伊賀城和（伊賀・山城南・東大和）定住自立圏ニュース



伊賀城和

伊賀市

笠置町

南山城村

山添村

【問い合わせ】 市民活動支援センター
☎ 22-1511 FAX 22-0317
✉ igasksc@ict.ne.jp



N-1 グランプリ in 伊賀城和 2023 グランプリ受賞団体を紹介します

つばめカフェ

◆つばめカフェとは？

子どもたちを中心に皆が集まれる居場所があったらいいな！ 楽しめて、ほっとできる場所を作りたい！ つばめのようにいろいろな場所に飛び立って、みんなが集まれる居場所をつくりたい！ とはじめた、移動式地域食堂です。



皆が集まれる場所があったらいいな！

楽しめてほっとできる場所を作りたい！



表彰式の様子と出展したパネル



◆活動の一例

地域食堂	月1回程度 市内地区市民センター	季節のイベントを組み合わせ、心も体もうれしい食事を提供
季節のイベント	市内地区市民センター・学校・神社など	親子で食育講話、職人直伝和菓子づくり、マルシェ、映画上映会、運動会など
他団体との交流	県内、定住自立圏域	三重県内NPO応援プロジェクトの子ども商店街に出店など



みんながほっとできる居場所づくり

◆つばめカフェのこれから

つばめカフェが活動を始めて約1年半。皆さんのおかげで広く知っていただき感謝です。

移動式地域食堂として、今年ももっといろいろな所へ飛び立っていけたらと思っています！

初めての方もどうぞお気軽に遊びに来てネ！！

【問い合わせ】 つばめカフェ



instagram



LINE



地域のお店もハロウィンに協力



子ども商店街に出店

伊賀上野 NINJA フェスタ 2024

5月3日(金・祝)から5日(日・祝)の3日間、伊賀上野 NINJA フェスタ 2024 が行われました。駅前広場での忍者ショーなどのステージイベントのほか、城下町各地の忍者道場を巡る「心・技・体 伊賀忍者道場」やマルシェなど、さまざまなイベントが催されました。

参加者たちは忍者衣装に身を包み、忍びの里伊賀を満喫している様子でした。

1. だまし絵の前で忍者になりきる子どもたち
2. 駅前に登場した大型エア遊具「忍者ふわふわ」
3. 駅前広場のステージでは、忍者ショーやダンスチームのパフォーマンスが行われました。
4. 忍者修行体験の様子



伊賀線まつり 2024

5月3日(金・祝)、伊賀鉄道上野市庫車で、伊賀線まつり 2024 が行われました。車両の扉開閉や車内放送ができる車掌体験や、運転シミュレーション体験、線路上を走行できる軌道自転車体験などの体験コーナーのほか、鉄道グッズ販売などたくさんのイベントが行われ、多くの人でにぎわいました。

この日は約 3,500 人が来場し、写真を撮ったりしながら楽しんでいました。

1. 普段は入ることができない線路内から車両撮影ができ、多くの人がカメラを構えていました。
2. 車掌体験の様子
3. 軌道自転車体験の様子
4. 庭園鉄道を夢中で見つめる子どもたち



芭蕉さんグルメ

5月3日(金・祝)、上野公園俳聖殿前広場で、芭蕉さんグルメが行われました。このイベントは、芭蕉翁生誕 380 年記念事業の一環として今回初めて開催されました。芭蕉さんにちなんだフードやスイーツ販売のほか、会場内でアンケートに答えることでアクリルスタンドなどのノベルティグッズのプレゼントもありました。

訪れた人たちは俳聖殿を眺めながらスイーツなどを食べ、芭蕉さんに思いをはせている様子でした。



1. 俳聖殿前広場の会場の様子
- 2・3. さまざまなフードなどの販売ブースが出店しました。
4. 初夏の陽気の中、スイーツなどを食べてひと休みする人が多く見られました。

令和 6 年伊賀市成人式

5月4日(土・祝)、伊賀市文化会館で、令和 6 年成人式を行いました。今回の成人式は、平成 17 年 4 月 2 日から平成 18 年 4 月 1 日までに生まれた人を対象に開催し、561 人が参加しました。

「羽ばたけ未来へ」をテーマに、実行委員の皆さんが企画した大人へのステップアップクイズや三重高校ダンス部のダンスパフォーマンスなどが披露され、とてもにぎやかな門出となりました。



1. 式典の最後には音楽にあわせてライトを振る場面も見られました。
2. 三重高校ダンス部「シリアスフレイバー」のパフォーマンスに会場が湧きました。
3. 式典後も友人たちとの会話が尽きない様子でした。
4. この日のために尽力した実行委員の皆さん

未来への約束を、公正証書が守ります！

終活 ①遺言、②財産管理等委任契約、③任意後見契約、④死後事務委任契約、⑤尊厳死宣言

離婚 ①養育費支払、②財産分与、③年金分割合意など

伊賀上野公証役場 [伊賀上野公証役場](#) [検索](#)

三重県伊賀市上野丸之内 28 番地 ラフォーレビル 3 階
電話 0595-23-6549 (上野市駅から徒歩 2 分)



期間限定販売 6月まで

※掲載広告について不明な点は直接広告主へお問い合わせください。

※**申**マークの記載があるイベントは参加申し込みが必要です。

イベント・講座

人権啓発パネル展



◆**人権政策課 人権啓発パネル展**
「障がい者の人権②」
「部落差別（同和問題）①」
【と き】 6月3日(月)～27日(木)
【ところ】 本庁舎 3階
「伊賀市民意識調査から見えるもの」
【と き】 6月10日(月)～21日(金)
【ところ】 西柘植地区市民センター
「障害者差別解消法」
【と き】 6月10日(月)～21日(金)
【ところ】 阿山支所
「インターネットと人権②」
【と き】 6月10日(月)～21日(金)
【ところ】 青山複合施設 アオーネ
【問い合わせ】 人権政策課
☎ 22-9683 FAX 22-9641

◆**寺田市民館 じんけんパネル展**
「おもいのはしわたし」
【と き】 6月5日(火)～27日(木)
※開館延長日（午後7時まで）
11日(火)、18日(火)
【ところ】 寺田教育集会所 第1学習室
【問い合わせ】 寺田市民館
☎/FAX 23-8728

◆**いがまち人権パネル展**
「一人ひとりが生きやすい社会のために」
【と き】 6月5日(火)～20日(木)
※開館延長日（午後7時30分まで）
6日(木)、13日(木)、20日(木)
【ところ】 いがまち人権センター
【問い合わせ】 いがまち人権センター
☎ 45-4482 FAX 45-9130

「広報いが」広告募集中
【掲載料】
1枠（縦5cm×横9cm）：2万円
【申込期限】
発行日2カ月前
【問い合わせ】
秘書広報課
☎ 22-9636
FAX 24-7900

子どもの学習・生活支援事業 追加募集**申**



生活困窮などで支援を必要とする家庭の中学生に対して、基礎学力と生活習慣の習得を支援します。週1回の開催で、学習時間は1回当たり2時間です。原則、生徒2人に対して学習支援員1人の個別教室です。使用教材など詳しくは市ホームページをご確認ください。
【と き】 参加決定後～令和7年3月末(予定)
【ところ】 プラザあかもん2階（上野丸之内74-1）
※市が認める場合はオンラインでも対応
【対象者】 伊賀市に住所を有する中学校1年生から3年生で、生活保護、児童扶養手当、就学援助費のいずれかを受給している世帯またはそれらに準じて市が必要と認める人
※交通費などは利用者負担
【定 員】 20人程度（応募が定員になり次第、募集終了）
【申込方法】 市ホームページまたは生活支援課にある申込書を記入の上、下記まで
【申込期限】 6月14日(金) 午後5時
【申込先・問い合わせ】 生活支援課
☎ 22-9650 FAX 22-9661
✉ shien@city.iga.lg.jp

教科書展示会



【と き】 6月14日(金)～7月4日(木)
午前9時～午後5時30分
※土・日曜日を除く。
【ところ】 伊賀市教育研究センター
2階教科書センター（上友生785）
【問い合わせ】
○学校教育課
☎ 22-9649 FAX 22-9667
○伊賀市教育研究センター
☎ 21-8839



子育て・教育

竹風鈴づくり**申**



◆**子どもと保護者の創作活動**
ペットボトルに貝殻をつけて細い竹をぶら下げた、夏らしく優しい音色が心地よい竹風鈴を作りませんか。
【と き】 7月27日(土)
午前10時～11時30分
【ところ】 ハイトピア伊賀 5階多目的大研修室
【講 師】 中井 史枝さん
【対象者】 市内在住 3歳以上の未就学児とその保護者
【料 金】 材料費 1人200円
【定 員】 10組
※申込多数の場合は抽選
【申込方法】 住所・氏名・年齢・電話番号を下記まで。市ホームページからも申し込みできます。
【申込期間】 6月3日(月)～28日(金)
【申込先・問い合わせ】 生涯学習課
☎ 22-9679 FAX 22-9692
✉ gakushuu@city.iga.lg.jp

離乳食教室**申**



【と き】 7月9日(火)
午後1時30分～3時
【ところ】 ハイトピア伊賀 4階多目的室
【内 容】 離乳食前期（1～2回食）の話・離乳食の調理
【定 員】 先着6人
【申込方法】 住所・参加する保護者と子どもの氏名・生年月日・電話番号・託児希望の有無を下記まで
【申込受付開始日】 6月19日(火)
【申込先・問い合わせ】 子育て支援室
☎ 22-9665 FAX 22-9666

在宅者向け福祉サービスをご利用ください

◆**高齢者等寝具洗濯サービス事業**
日常生活に欠かせない寝具の洗濯サービスを実施します。
【対象者】 市内在住で、令和5年度所得税の非課税世帯の人のうち、次のいずれかに当てはまる人
○寝具の衛生管理が困難なおおむね65歳以上の一人暮らしの人
○心身の障がいや傷病などにより寝たきりになっている65歳以上のみの人で構成された世帯、またはこれに準ずる世帯の人
○重度の身体障がいのため寝たきりの人で家族の支援が受けられない人
【利用限度】 掛布団、敷布団、毛布（各1枚）の洗濯、乾燥、消毒で1年に2回以内（9月と3月を予定しています。）
【申込方法】 申請書を下記まで
【申込先・問い合わせ】
○介護高齢福祉課
☎ 22-9634 FAX 26-3950
○障がい福祉課
☎ 22-9657 FAX 22-9662

◆**軽度生活援助事業**
外出の援助（散歩の付き添い）、食材の購入、部屋の整理・整頓など軽易な日常生活上の援助を1時間程度行います。詳しいサービス内容についてはお問い合わせください。
【対象者】 市内在住で、次のいずれかに当てはまり軽度な援助が必要と認められる人
○65歳以上の一人暮らしの人
○65歳以上のみの人で構成された世帯、またはこれに準ずる世帯の人
【料 金】 1時間300円（生活保護世帯は無料）
【利用限度】 月4回まで（ただし、一部サービスは年2回まで）
【申込方法】 申請書を下記まで
【申込先・問い合わせ】
介護高齢福祉課
☎ 22-9634 FAX 26-3950

認知症カフェ



※時間内の出入りは自由です。
※午前10時30分以降は、簡単な体操やゲームなどを行います。
◆**いがオレンジカフェ**
【と き】 6月11日(火)
午前10時～正午
【ところ】 ハイトピア伊賀 4階ミーティングルーム
【問い合わせ】 地域包括支援センター
☎ 26-1521 FAX 24-7511

◆**オレンジカフェあやま**
【と き】 6月19日(火)
午前10時～正午
【ところ】 グループホームあやま 介護予防サロン（馬場1128）
【問い合わせ】 地域包括支援センター 東部サテライト
☎ 45-1016 FAX 45-1055

認知症のひとと家族の会 「伊賀地域つどい・交流会」



【と き】 6月25日(火)
午後1時30分～4時
【ところ】 本庁舎 2階会議室202
※認知症の人が参加する場合は、事前に連絡してください。
【問い合わせ】 地域包括支援センター 東部サテライト
☎ 45-1016 FAX 45-1055

がん患者と家族の方のおしゃべりサロンin伊賀**申**



【と き】 7月4日(木)
午後1時30分～3時30分
【ところ】 ハイトピア伊賀 5階学習室2
【対象者】 がん患者・家族など
【申込方法】 電話
【申込先・問い合わせ】 三重県がん相談支援センター
☎ 059-223-1616
FAX 059-202-5911



健康・福祉

認知症サポーター養成講座**申**



市民ボランティア団体「キャラバン・メイトいが」による認知症サポーター養成講座の申し込みを随時受け付けています。認知症の人へのかかわり方について、地域の皆さんで学んでみませんか。
【講 師】 キャラバン・メイトいが（市民ボランティア）
【定 員】 10人～30人
【申込方法】 電話またはファックスで下記まで
【申込先・問い合わせ】 地域包括支援センター南部サテライト
☎ 52-2715 FAX 52-2281

お薬手帳を1冊に まとめましょう



飲んでいる薬や治療歴の管理ができて安心
複数のお薬手帳を持っている人は、1冊にまとめて適切な管理を行いましょう。
【問い合わせ】 医療福祉政策課
☎ 22-9705 FAX 22-9673



毎月1問、伊賀に関するクイズを掲載します。
【問題】 芭蕉翁は『更科紀行』の旅では、どの地方を訪ねたのでしょうか？
①信州
②近畿
③東北
④関東
（答えは26ページ）

※**申**マークの記載があるイベントは参加申し込みが必要です。

第15回 IGA 地域情報 交流カフェ**申**



起業・創業者同士の事業展開に必要な情報収集や発信、お互いを高める仲間との出会いなど人脈づくりの場としての交流会です。

【と き】 7月17日(水)
午後6時～8時30分
(受付：午後5時30分～)

【ところ】 ゆめテクノ伊賀
3階 テクノホール
(ゆめが丘 1-3-3)

【対象者】 中小事業者・小規模事業者、
起業・創業・新事業を検討中や起業して
間もない人、起業に関心のある人、
移住して起業したい人など

【定 員】 先着 50 人

【申込方法】
氏名・電話番号を下記まで。申込フォームからも
申し込みできます。



申込フォーム

【申込期限】 7月16日(火)

【申込先・問い合わせ】
ゆめテクノ伊賀
☎ 41-1061 FAX 41-1062
✉ info@yumetechno.jp

伊賀市役所 本庁舎 6月のアート情報

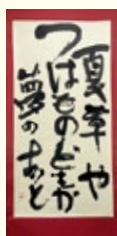
本庁舎で下記の展示を行っています

◆4階市民ミニギャラリー

○大島 勇 絵画 作品展

◆1階玄関横

○伊賀市寄贈作品展示
書「芭蕉句(夏草や
つはものどもが夢の
あと)」
吉井 尚久



○いけばな (伊賀華道協会)

※都合により展示物が変わる場合があります。

※観覧時間は市役所の開庁時間に
準じます。

市民ミニギャラリー展示作品募集中

【問い合わせ】
美術博物館建設準備室
☎ 41-0400
FAX 22-9694



女性のエンパワメント 講座**申**



◆ハッピーなココロの育て方～自分も 大切な人も癒すアロマのチカラ～

アロマセラピーの効果を学び、自分
を癒すストレス軽減方法について学び
ます。

グループワークを通して感じ方や考
え方を一緒に共有し、自分の本来の能
力や自信を引き出す「エンパワメント」
について考えませんか。

【と き】 7月19日(金)
午後7時～9時

【ところ】 ハイトピア伊賀
4階多目的室

【講 師】 キャリアコンサルタント
相神 ゆりさん

【対象者】
市内在住・在勤の女性

【定 員】
先着 20 人

【申込方法】 住所、氏名、電話番号、
メールアドレスを明記の
上、下記まで。
申込フォームからも申し
込みできます。



申込フォーム

【申込期限】 7月16日(火)

【申込先・問い合わせ】
男女共同参画センター
☎ 22-9632 FAX 22-9666
✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp

新斎苑内覧会



7月1日に開所する伊賀市新斎苑の
内覧会を開催します。どなたでもご覧
いただけますので、お気軽にお越しく
ださい。

【と き】 7月1日(月)
午前11時～午後1時

【ところ】 伊賀市斎苑
(西明寺 3216-1)

【問い合わせ】 生活環境課
☎ 22-9624 FAX 22-9641

子育て何でも問い合わせ窓口

子育てに関する手続きや、
気になることなど、気軽に
お問い合わせください。



女性防災サポーター 養成連続講座**申**



【とき・内容】

○第1回：8月9日(金)
「過去の大規模災害の事例から学ぶ」
講師：フレンテみえ職員

○第2回：10月24日(木)
「男女共同参画の視点で防災・減災
を考える」
講師：(公財) 横浜市男女共同参画推
進協会 相談センター長
丹羽 麻子さん

○第3回：12月6日(金)
「グループワーク」
講師：フレンテみえ職員

○第4回：1月17日(金)
「消防職員・女性消防団による消防
講座、消防署見学など」
講師：消防本部職員
女性消防団「しのび小町」

○第5回：2月14日(金)
「HUG ゲームにチャレンジ」
講師：防災危機対策局職員
※いずれも午後7時～

【ところ】 ハイトピア伊賀
5階多目的大研修室

※第4回目のみ伊賀市消防本部3階研
修室

【対象者】 市内在住・在勤の女性

【定 員】 50 人程度

【申込方法】 住所、氏名、電話番号、
メールアドレスを明記の
上、下記まで。
申込フォームからも申し
込みできます。



申込フォーム

【申込期限】 8月6日(火)

【申込先・問い合わせ】
男女共同参画センター
☎ 22-9632 FAX 22-9666
✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp

「伊賀市ゴミ分別アプリ」

ごみ分別 お住まいの地区の
ごみ収集日、分別
区分や出し方など
が確認できます。

【問い合わせ】
さくらリサイクルセンター
☎ 20-9272
FAX 20-2575



定例応急手当講習会**申**



◆普通救命講習Ⅲ (3時間)
【と き】 7月9日(火)
午後1時30分～4時30分

【内 容】 乳児(1歳未満)、小児(1
歳以上およそ16歳未満)に対する心
肺蘇生法、AED 取り扱い、異物除去法、
止血法

◆普通救命講習Ⅰ (3時間)
【と き】 7月30日(火)
午前9時～正午

【内 容】 成人に対する心肺蘇生法、
AED 取り扱い、異物除去法、止血法

【ところ】 消防本部 3階研修室

【対象者】
市内在住・在勤・在学の中学生以上

【定 員】 いずれも先着 30 人
※定員になり次第、締め切ります。

【申込方法】
申込フォームまたは電話
※団体での申し込みは、事前
に電話でご相談ください。



申込フォーム

【申込期限】 講習日の1週
間前まで

【申込先・問い合わせ】
伊賀消防署 管理課
☎ 24-9106 FAX 24-3544

甲種防火管理 新規講習**申**



【と き】 6月20日(木)・21日(金)
午前9時～午後4時

【ところ】 消防本部 3階研修室

【料 金】 テキスト代 4,000 円
※伊賀市防火協会員は 2,000 円

【定 員】 60 人

【申込方法】 写真1枚(横3cm×縦
4cm)・テキスト代を下記まで持参

【申込期間】
○市内在住・在勤の人
6月10日(月)～14日(金)
○それ以外の人
6月12日(水)～14日(金)

平日の午前8時30分～午後5時15分
【申込先・問い合わせ】
消防本部予防課
☎ 24-9105 FAX 24-9111

やさしい日本語研修会 (中級編) **申**



「やさしい日本語」とは、普段使っ
ている日本語よりも簡単で、外国人や
子ども、高齢者など多様な立場の人へ
も配慮したわかりやすい日本語のこと
です。

今回は、「やさしい日本語で防災を
考える～みんなが安心して暮らせる街
づくり～」をテーマに、防災に必要な
「やさしい日本語」や外国人住民が避
難場所で困ることなどについての研修
会を開催します。

【と き】 7月11日(木)
午前10時～11時30分
(受付：午前9時30分～)

【ところ】 ハイトピア伊賀
5階学習室 2

【講 師】
やさしい日本語エバンジェリスト
船見 和秀さん

【定 員】 25 人
【申込方法】 氏名、住所、電話番号を
下記まで。申込フォームからも申し
込みできます。

【申込期限】 7月5日(金)
【申込先・問い合わせ】
伊賀市国際交流協会
☎ 070-4455-4900
✉ mie-iifa@ict.jp

人権啓発・人権教育研修会 などに参加しませんか**申**



人権問題を学ぶため、全国規模の人
権啓発・人材養育の研修会への参加費
用を助成します。

なお、交通費は原則、市の旅費の支
給基準に基づき助成します。

◆部落解放第68回全国青年集会、 部落解放第56回全国高校生集会 合同集会

【と き】 8月31日(土)・9月1日(日)
【ところ】 日本教育会館一ツ橋ホール
(東京都)

【申込期間】 7月1日(月)～31日(火)

◆第45回全国人権保育研究集会
【と き】 10月26日(土)・27日(日)
【ところ】 アスティとくしま
(徳島県徳島市)

【申込期間】
8月26日(月)～9月25日(火)

◆部落解放研究第57回全国集会

【と き】 11月19日(火)・20日(水)
【ところ】 国際展示場(兵庫県神戸市)

【申込期間】
9月19日(木)～10月18日(金)

◆第75回全国人権・同和教育研究大会

【と き】
11月30日(土)・12月1日(日)
【ところ】
熊本県・鹿児島県・福岡県 ほか
(熊本県・鹿児島県・福岡県広域開催)

【申込期間】
9月30日(月)～10月29日(火)

◆第39回人権啓発研究集会

【と き】
令和7年2月4日(火)・5日(水)
【ところ】 奈良県橿原文化会館、
かしはら万葉ホール(奈良県橿原市)

【申込期間】 12月2日(月)～27日(金)

【対象者】 市内在住で、後日レポート
を提出いただける人

【定 員】 若干名
※予算の都合上、告知なしで締め切る
場合があります。

【申込方法】 電話で申込状況を確認の
上、人権政策課にある参加申込書に必
要事項を記入し、持参または郵送
※いずれも必着

【申込先・問い合わせ】 人権政策課
☎ 22-9683 FAX 22-9641

10言語対応「広報いが」 デジタルブックで配信中!

無料 FREE APP

🇯🇵 🇺🇸 🇨🇳 🇹🇼 🇰🇷
🇷🇺 🇧🇷 🇪🇸 🇻🇳

This Public relations magazine
can be read in 10 languages

【問い合わせ】 秘書広報課
☎ 22-9636 FAX 24-7900
✉ hisho@city.iga.lg.jp

第 37 回青山夏まつり

【と き】 7月13日(土)
午後4時30分～8時30分
【ところ】 青山ホール周辺
【内 容】
花火・その他各種団体の出店など
【問い合わせ】
第37回青山夏まつり実行委員会事務局
(阿保地区市民センター)
☎ 52-2000

オオサンショウウオ
観察会申

【と き】 7月20日(土)
午後6時30分～9時頃
(受付：午後6時～)

【ところ】 大山田郷土資料館と周辺の服部川
【内 容】
オオサンショウウオの生態についての学習と河川での観察
【講 師】 三重県文化財保護指導委員 清水 善吉さん
【対象者】 市内の小学生
※川に入ることができる保護者の付き添いが必要

【持ち物】
川に入る運動靴（スリッパ・長靴は不可）、ヘッドライト（懐中電灯も可）
長袖・長ズボン、タオル、着替え、着替えを入れるビニール袋、ライフジャケット（持っている人）
【定 員】 10人
※申込多数の場合は抽選
【申込方法】
申込フォーム

【申込期間】 6月1日(土)～30日(日)
【問い合わせ】 文化財課
☎ 22-9678 FAX 22-9667

消費生活相談窓口

悪質商法や契約トラブルなど消費生活で困った時は、ひとりで悩まず、消費者ホットライン ☎188
まで気軽にご相談ください。

お知らせ

伊賀市災害見舞金制度

地震や豪雨、洪水などの自然災害により、住まいに被害を受けた人や、亡くなった人のご遺族に災害見舞金を支給します。
【支給額】
○住まいが全壊した場合
1世帯 10万円
○住まいが半壊した場合
1世帯 5万円
○住まいが床上浸水した場合
1世帯 2万円
○災害で死亡した場合
1人につき 10万円
※被災程度の認定は、災害救助法の取り扱いになります。
※次の場合、見舞金は支給されません。
○災害救助法の適用を受けたとき
○被災者生活再建支援法に規定する支援金を受給したとき
○伊賀市災害弔慰金または伊賀市災害障害見舞金の支給、または災害援護資金の貸付を受けたとき
○故意または重大な過失により被災したと認められるとき
【申込方法】
伊賀市災害見舞金支給申請書を下記まで。申請書を受付後、被害の程度を判定し、支給金額を決定します。
【申込先・問い合わせ】
医療福祉政策課
☎ 26-3940 FAX 22-9673

「伊賀市ゼロカーボン
シティ」を宣言しました

伊賀市は4月15日(月)に「ゼロカーボンシティ宣言」を行いました。市民、民間事業者、行政が一体となって取り組み、2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロ(カーボンニュートラル)をめざします。
市では、この宣言を契機として、市民の皆さんや民間事業者なども含めた市全体でのカーボンニュートラルの実現をめざしていきます。
【問い合わせ】 生活環境課
☎ 22-9624 FAX 22-9641

狩猟免許を
取得しませんか

【とき・ところ】
① 6月18日(火)
三重県津庁舎
(津市桜橋3丁目446-34)
② 8月4日(日)
三重県農業大学校
(松阪市嬉野川北町530)
③ 8月31日(土)
三重県農業大学校
(松阪市嬉野川北町530)
いずれも午前9時50分～午後5時
(受付：午前9時15分～)
【料 金】※1つの免許につき
○初心者 5,200円
○免許取得者 3,900円
【定 員】
① 110人程度
② 100人程度
③ 100人程度
【申込方法】
必要書類を下記まで
【申込期限】
① 6月7日(金)
② 7月24日(水)
③ 8月21日(水)
いずれも、土・日曜日、祝日を除く
平日の午前9時～正午・午後1時～5時
【申込先・問い合わせ】
三重県伊賀農林事務所 森林・林業室
(三重県伊賀庁舎5階)
☎ 24-8142 FAX 24-8112

税務職員採用試験
(高校卒業程度)

【受験日】
○第1次試験 9月1日(日)
○第2次試験 10月9日(水)～18日(金)
のうち、いずれか指定する日
【受験資格】
○令和6年4月1日時点で、高等学校または中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して3年を経過していない人、令和7年3月までに高等学校または中等教育学校を卒業する見込みの人
○人事院が上に掲げる者に準ずると認める人
【申込方法】
人事院ホームページから申し込み
【申込期間】
6月14日(金) 午前9時～26日(水)
※受信有効
※インターネット申し込みができない場合は、お問い合わせください。
【問い合わせ】
名古屋国税局人事第二課
☎ 052-951-3511

危険物安全週間

令和6年度危険物安全週間推進標語
「次世代へつなごう無事故と青い地球」
毎年6月第2週は「危険物安全週間」です。全国的に危険物の保安に対する意識の高揚と啓発を推進しています。危険物を貯蔵・取り扱う事業所は、危険物事故防止のため、より一層の安全に留意し、点検などの実施をお願いします。
また、各家庭でも感染防止のために置く消毒用アルコールには、危険物に該当するものがあります。取り扱いを誤ると、火災などを引き起こすおそれがあるため、次のことに注意しましょう。
○火気（喫煙、コンロなど）の近くでは使用しない。
○詰め替えをする場所では換気を行う。
○直射日光が当たる場所に保管しない。
【問い合わせ】 消防本部予防課
☎ 24-9103 FAX 24-9111

下水道排水設備工事
責任技術者試験

排水設備工事を施工するためには、(公財)三重県下水道公社が発行する下水道排水設備工事責任技術者証を持ち、市から指定工事店としての指定を受ける必要があります。
【と き】 12月5日(木) 午後1時～
【ところ】 三重県総合文化センター 大研修室
(津市一身田上津部田1234)
【料 金】
○受験料 8,000円
○技術者証交付料 3,000円
【申込期間】 8月5日(月)～9月9日(月)
※当日消印有効
【申込先・問い合わせ】
(公財)三重県下水道公社 総務課
☎ 0598-53-2331
FAX 0598-53-4867

6月1日は「景観の日」

国では、良好な景観形成に関する国民の意識啓発のために6月1日を「景観の日」と定めています。市では、伊賀市景観計画を策定し運用しています。計画では、一定規模以上の建築行為を行う場合は、色彩や形態などに制限があり、届出が必要となります。なかでも、伊賀上野城下町地域の一部は重点区域に指定しており、より厳しい制限があります。重点区域で建築行為を行う場合は、事前に都市計画課までご相談ください。

【問い合わせ】 都市計画課
☎ 22-9731 FAX 22-9734

義 援 金 受 付 中

お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通じて、支援を必要とする方々にお届けします。
【義援金箱の設置場所】
○本庁舎 1階ロビー
○各支所（上野支所を除く。）
【問い合わせ】
医療福祉政策課
☎ 26-3940
FAX 22-9673

市民夏のにぎわいフェスタ
ボランティアスタッフ募集

【と き】 8月24日(土)
次の①～④のうち参加希望時間帯
①午後1時～4時
②午後4時～7時
③午後7時～10時
④終日
【ところ】 上野中心市街地
【内 容】
当日のイベントの警備・設営・清掃など
【対象者】
18歳以上で、イベントの趣旨をご理解の上、責任を持ってお手伝いいただける人
【申込方法】
住所・氏名・年齢・電話番号・希望時間帯を下記まで
【申込期限】 6月28日(金)
※詳細は本人に連絡します。

【申込先・問い合わせ】
市民夏のにぎわいフェスタ
実施委員会事務局
(上野商工会議所内)
☎ 21-0527 FAX 24-3857
✉ info@iga-ueno.or.jp

間伐で森林を守ろう

市内の森林の適正管理を推進するため、間伐を行う森林所有者などに、補助金を交付します。
【補助金の額】（1本当たり）
○林齢がおおむね26～35年生
搬出間伐：257円
切捨て間伐：165円
○林齢がおおむね36～60年生
搬出間伐：454円
切捨て間伐：236円
※交付条件など、詳しくは市ホームページをご覧ください。
【申請方法】
農林振興課・各支所（上野支所を除く）・伊賀森林組合（ゆめが丘7-7-1）にある申請書に必要事項を記入の上、郵送または持参
【申請期限】 6月28日(金)
【申請先・問い合わせ】 農林振興課
☎ 22-9712 FAX 22-9715



図書館だより



《問い合わせ》 上野図書館
☎ 21-6868 FAX 21-8999



司書のおすすめ

■一般書.....
『75歳を越えても安全運転できる運転脳を鍛える本』 朴 啓彰／著
認知症ではない、高齢ドライバーの事故が頻発しています。この本では、高齢ドライバーが安全に運転をつづけられるよう、運転脳を鍛えるための運転脳体操など、さまざまな方法を紹介しています。



■児童書.....
『おもしろすぎる山図鑑』 ひげ隊長／著



■絵本.....
『だんごっこ?』 あすい まい／作



図書館（室）からのお知らせ

◆郷土の歴史夜咄会

伊賀の文化・歴史について、ゆかりの人物を中心に語ります。

【と き】 6月21日(金) 午後6時～7時30分
【ところ】 ハイピア伊賀 5階多目的大研修室
【テーマ】 墨跡研究の粹人・田山方南
【講師】 「佳講蔵文庫」主 北出 橋夫さん
※ご来場の際は、上野図書館駐車場または公共交通機関をご利用ください。

◆図書雑誌リユースフェア

上野図書館で使わなくなった本や雑誌をお譲りします。(事前予約や書名の案内はできません。)

【と き】 6月15日(土) 午前9時～午後4時
【ところ】 上野図書館 2階視聴覚室
※6月16日(日)～30日(日)は上野図書館1階玄関付近に場所を移して実施します。

読み聞かせボランティアを紹介します

◆「おはなしボランティアどうっこクラブ」



「おはなしボランティアどうっこクラブ」は平成12年4月に結成されました。

子育て支援センターや放課後児童クラブでの定期的な活動や、高齢者施設などでも読み聞かせを行っています。地域の郷土史の民話を読み聞かせができる物語として整え、地域文化の継承につながる活動も行っています。

今年4月、23年間の活動が認められ、令和6年度「子供の読書活動優秀実践校・園・図書館・団体(個人)」文部科学大臣表彰を受けました。

子どもたちが楽しんで読み聞かせを聞いてくれるよう工夫を続けながら、読み聞かせ技術の研鑽のための学習会を実施し、長年の活動の中で得たノウハウを生かして子どもたちに本や読書に興味をもってもらうよう取り組んでいます。

6月の読み聞かせ

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。(30分～1時間程度)

と き	ところ	催物(読み手)
8日(土) 10:30～	大山田図書室	おはなしたいむ(きらきら)
	上野図書館	おはなしの会
13日(木) 10:30～	上野図書館	えほんのひろば(ちいさなこ)
18日(火) 10:30～	大山田図書室	あかちゃんたいむ・ミニおはなし会
19日(水) 10:30～	上野図書館	えほんの森(よもよも)
22日(土) 10:30～	上野図書館	えほんの泉(kikoきこ)
26日(水) 10:30～	上野図書館	おひざでだっこのおはなし会

伊賀市文化振興審議会 委員募集



伊賀市文化振興プランの進行管理や効果検証、評価に向けた調査・審議などを行うため、伊賀市文化振興審議会の委員を募集します。

【募集人員】 若干名

【応募資格】

- 次のすべてに当てはまる人
- 市内在住・在勤の満18歳以上の人
- 市議会議員・市職員でない人

【開催回数】 年3回程度

※原則、平日の昼間2時間程度

【任期】

令和6年7月1日以降の委嘱日から令和8年4月30日まで

【報酬】 6,000円/日

※市の規定に基づく。

【応募方法】

応募動機を800字以内にまとめ、住所・氏名(ふりがな)・生年月日・電話番号を記入の上、下記まで

【選考方法】 作文審査

※選考結果は全員に通知します。

※提出書類は返却しません。

【応募期限】 6月20日(木)必着

【応募先・問い合わせ】 文化振興課

☎ 22-9621 FAX 22-9619

✉ bunka@city.iga.lg.jp

消防資機材の寄贈



市消防団は、地域の防災力を高めることを目的として、(一社)日本損害保険協会から小型動力ポンプ付軽消防自動車1台を寄贈していただきました。



【問い合わせ】 地域防災課

☎ 24-9115 FAX 24-9111



インキュベーション室 入居者募集



ゆめテクノ伊賀のインキュベーション室は、伊賀地域の産業振興に寄与する新たな事業の創出をめざす人を支援する施設です。入居者は、インキュベーション室を所在地として法人登記ができるほか、各種専門家の助言が受けられます。

【ところ】

産学官連携地域産業創造センター

「ゆめテクノ伊賀」

(ゆめが丘1-3-3)

【対象者】

新たに創業する人または創業後3年以内の人

【料 金】 月額1万3,620円～4万1,910円(部屋のタイプにより料金が異なります。)

※電話、インターネットなどの回線利用料は入居者負担

【申込方法】

施設見学や事前の入居相談を受け付けています。下記までお気軽にお問い合わせください。



【申込先・問い合わせ】

ゆめテクノ伊賀

☎ 41-1061 FAX 41-1062

✉ info@yumetechno.jp



「ヘルプマーク」を知っていますか?

援助や配慮を必要とする人が伝えやすく、支援ができる人が気づきやすくなる「おもいやりの絆」をつなげるマークです。

【問い合わせ】 障がい福祉課

☎ 22-9656 FAX 22-9662

✉ shougai@city.iga.lg.jp

初めての講師 サポート事業



生涯学習課の支援のもと、自分の知識や特技を生かして教室を開き、講師デビューする人を募集します。採択された講座は、10月から令和7年2月までの間に1～3回、ハイピア伊賀5階で開催します。

【対象者】 18歳以上の個人で、市内在住者を優先(市外からの応募も可)

【定 員】 2人程度

【申込方法】

申込書を下記まで。市ホームページからも申し込みできます。

【申込期間】 6月4日(火)～7月4日(木)

【申込先・問い合わせ】 生涯学習課

☎ 22-9679 FAX 22-9692

✉ gakushuu@city.iga.lg.jp

防災行政無線の試験放送 (緊急地震速報)



緊急地震速報訓練のため、市内一斉に試験放送します。

【と き】

6月20日(木) 午前10時

【ところ】 市内全域

【放送内容】

「ただ今から訓練放送を行います」→(チャイム音)→「緊急地震速報、大地震です。大地震です」→「これで訓練放送を終わります」

【問い合わせ】 防災危機対策局

☎ 22-9640 FAX 24-0444

＼20ページの答え／

①信州

元禄元年(1688)、芭蕉翁は姥捨山の月を見るため、越人を同行し更科の旅に出ました。信州更科の姥捨山は棄老伝説という昔話の説話の舞台、このところの田毎の月は観月の名所です。芭蕉自筆の『更科紀行』草稿は国の重要文化財に指定されており、現在伊賀市が所蔵しています。

※設問と回答は「伊賀学検定370問ドリル」(上野商工会議所発行・伊賀学検定実施委員会編集)から抜粋

ちから スポーツの力 ～する・みる・ささえる～

スポーツ推進委員派遣事業を活用しよう

皆さんは「スポーツ推進委員」を知っていますか。市には、各地域から推薦を受けた委員と有識者委員からなるスポーツ推進委員がいます。スポーツ推進委員は市が委嘱する委員で、市のスポーツ推進のため、市内で開催される各種スポーツ事業への協力や連絡調整のほか、市民の皆さんへのスポーツ実技の指導・助言を行うなど、地域スポーツの振興のため幅広く活躍しています。

昨年には、市民の皆さんがスポーツやレクリエーション活動などを行う際に、ご要望に応じてスポーツ推進委員が講師として会場へ行き、実技指導を行う「スポーツ推進委員派遣事業」を始めました。

派遣事業の対象は、おおむね市民5人以上が参



加する団体で、住民自治協議会や自治会、スポーツ団体、福祉団体、企業などが行うスポーツ教室やスポーツ行事などを中心に実施しています。

ボッチャやカラーリングなど子どもから高齢者まで誰でも気軽に楽しめるニュースポーツを中心に楽しく汗を流しています。

皆さんもぜひ「スポーツ推進委員派遣事業」を活用してスポーツを楽しみませんか。

【問い合わせ】 スポーツ振興課

☎ 22-9635 FAX 22-9694

✉ sports@city.iga.lg.jp

明日に向かって ～差別をなくしていくために～

人権について考えるコラムです。

入院して見えたもの ー建設管理課ー

入院生活を余儀なくされ、手術を伴うため一時的に点滴や排泄物を入れる袋などを携行し移動していたときのことです。病院の外には出られず売店と病室の往復で気を紛らわせる毎日でしたが、点滴などを吊って動かす用具を利用してスムーズに移動できたことにはありがたく思いました。

私が入院していた病院は、以前に父が入院していたことがありました。その頃はまだ建替前の建物で案内表示なども少なく、今自分がいる場所がわからなくなることがありました。また、廊下には通行する人と検査や診察を待つ患者があふれ、通路が確保されていないこともありました。

新しくなった病院では、わかりやすいところに館内図が設置されるとともに適切な案内表示やスタッフの配置により、今自分がどこにいるのか、どこにいけばよいのかととてもわかりやすくなりました。

また、総合窓口と外来患者の多そうな内科、外科、整形外科などの診療窓口がワンフロアに配置され見通しが良くなったことで、総合窓口での案内などもスムーズになり、病院で働く人はもちろん患者の利便性が大きく改善されたと感じました。

私はこれまでバリアフリーやノーマライゼーション、ユニバーサルデザインなどの言葉やその意味を理解していたつもりですが、入院することで改めて誰もが利用しやすく安心して過ごせる環境の大切さを体感できました。

すべての人が暮らしやすいまちづくりを行うことは行政の目標です。法律や条例に基づき、バリアフリーやユニバーサルデザインの考えのもとで制度や公共施設の整備に取り組んでいくことの重要性を改めて認識させられる機会となりました。

■ご意見などは人権政策課 ☎ 22-9683 FAX 22-9641 ✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp へ

伊賀の歴史余話 「養蚕王国」伊賀

毎年6月頃になると、皇后陛下による紅葉山御養蚕所での養蚕がニュースになります。この皇室による養蚕は、明治4（1871）年に昭憲皇太后によって再興されたものです。幕末の開国で生糸が最大の輸出品目となった日本では、明治政府が積極的に養蚕業を奨励します。宮中における養蚕の再興は、その象徴とされたのです。

政府の奨励を受け、伊賀でも明治中頃から大正期に養蚕戸数や繭の生産が大幅に増加し、養蚕が地域と農家の経済を支えるまでになります。これに合わせて蚕の餌料となる桑畑の面積も劇的に増え、当時の長田村では畑の8割が桑園となるなど、農村の風景も様変わりしました。

年	養蚕戸数 (戸)	繭生産量 (石・貫)	桑園面積 (町)
1890 (明治23)	2,481	746石	189.5
1910 (明治43)	12,038	18,458石	1,266.6
1920 (大正9)	9,515	432,751貫	2,045.0
1930 (昭和5)	9,362	646,920貫	3,142.0
1940 (昭和15)	6,717	403,337貫	2,335.1

▲養蚕戸数・繭生産量・桑園面積の推移

昭和4（1929）年には、伊賀乾繭販売組合が設立され、翌年には県下初の繭専門の乾繭倉庫が設置されます。その生産体制や設備の充実ぶりは新聞紙上で「産繭王国伊賀」と称されるほどでした。

しかし、ほぼ同時期に発生した世界恐慌によって繭の価格は下落し、副業を養蚕に頼っていた農家は大打撃を受けました。この教訓から、農家では養蚕に頼らない農業経営の多角化が打ち出され、伊賀地域でも畜産業を営むものが増え、桑園だった畑にはキャベツ・トマトなど蔬菜の作付けが目立つようになります。

さらに化学繊維の発達や、中国などからの安価な生糸の進出もあって、太平洋戦争後の養蚕業は衰退の一途をたどることになります。



▲大山田における繭の共同出荷（昭和15年）

IGAMONO
伊賀

IGAMONO
セレクション

No.50



原形ベーコン

創業時から変わらず、塩・香辛料を豚バラ肉1枚1枚に手で擦り込み熟成させる、「乾塩法」という製造方法で作り続けています。6日間の漬け込み期間による熟成で、豚肉そのもののおいしさを引き出した後、国産の桜の木で燻製し、仕上げています。ハム加工で一般的に使われることも多い増量剤を使わないという信念を、「原形」という形に込めています。肉の味が濃く、旨み強いベーコンをぜひ一度ご賞味ください。



伊賀の里モクモク手づくりファーム
ファーム運営部 広報担当
浜辺 佳子さん

私たちは、農産物の生産・加工・販売、そして、レストランや宿泊、温泉などのサービスまで自分たちで行う農業団体です。モクモク農業生産部で農作物を生産する25ヘクタールの畑や田んぼ、果樹は10箇所ほどに点在しています。地域の皆さんだけでなく、域外の人からもご愛顧いただき、生産量を増やすために地元農家の皆さんにもモクモクのお米と野菜の生産をお願いしています。モクモク特別栽培米のお米と餅米からはお団子やお餅、和菓子、三重県産



豚肉からハム、ウインナー、地元小麦からパン、焼き菓子、自家製麦芽から地ビール、地元在来種の大豆からとうふなどの加工品を生産しています。農業生産、野菜収穫はもちろん米・果樹などを、直営のレストランや通販おまかせ野菜セットで全国にお届けしています。

【問い合わせ】

伊賀の里モクモク手づくりファーム
☎ 43-0909

■伊賀ブランド推進協議会事務局（商工労働課） ☎ 22-9669 FAX 22-9695

7月の無料相談

暮らしのいろいろな問題と悩みごとについて相談をお受けします。詳しくは市ホームページをご覧ください。



相談内容	開催日	時 間	場 所	問い合わせ／備考	電 話
法律相談 ※予約制 *市職員（弁護士）が相談に応じます。 （年度内1回のみ）	① 11日(木) ② 23日(火)	13:00～16:30	本庁舎 2階相談室3	住民課 ① 7/4 8:30～受付 ② 7/16 8:30～受付 ※先着6人	22-9638
法テラス法律相談（弁護士） *収入要件あり ※予約制	17日(水)	13:00～16:00	本庁舎 2階相談室3	法テラス三重 ※受付期限（7/16） ※先着6人	050-3383-5470
女性法律相談（離婚・親権など） ※予約制	10日(水)	13:00～16:00	ハイトピア伊賀 4階相談室	人権政策課 ※受付期間（6/24～7/4） ※先着4人	22-9632
行政相談（行政相談委員） *行政に関わる日常の困りごとをお伺いします。	10日(水)	13:30～15:30	本庁舎 2階相談室3	住民課	22-9638
人権相談（人権擁護委員）	18日(木)	13:30～16:00	ハイトピア伊賀 4階相談室3	人権政策課	22-9683
司法書士相談（登記・相続・借金問題など） ※予約制	24日(水)	13:00～16:00	本庁舎 2階相談室3	住民課 ※受付期間（6/27～7/22） ※先着5人	22-9638
出張年金相談 ※予約制	3日(水) 19日(金)	10:00～15:00	ハイトピア伊賀 3階	津年金事務所	059-228-9112
外国人のための行政書士相談 ※予約制	4日(木)	13:30～16:00	ハイトピア伊賀 4階 多文化共生センター	多文化共生課 ※受付期限（7/1） ※先着4人	22-9702
こころの健康相談 ※予約制	31日(水)	14:00～17:00	三重県伊賀庁舎 1階	伊賀保健所	24-8076
健康相談	26日(金)	10:00～11:00	ハイトピア伊賀 4階ミーティングルーム	健康推進課	22-9653
高齢者の就業相談	4日(木) 18日(木) ※予約制	13:30～15:00	久米町市民館 伊賀市シルバーワークプラザ	シルバー人材センター	24-5800

※ハイトピア伊賀駐車場は有料です。

常時開設相談

※相談時間などはお問い合わせください。

相談内容	問い合わせ	電 話	相談内容	問い合わせ	電 話
消費生活相談	住民課	22-9626	障がい者の総合相談	障がい者相談支援センター	26-7725
空き家に関する相談	空き家対策室	22-9676	ふれあい相談（教育相談）	教育研究センター	21-8839
高齢者の総合相談	地域包括支援センター	26-1521	青少年相談	青少年センター	24-3251
女性相談 ※予約優先	こども家庭支援課	22-9609	若者の就労相談 ※予約優先	いが若者サポートステーション	22-0039
家庭児童相談 ※予約優先			雇用・労働相談	商工労働課	22-9669
母子・父子自立相談 ※予約優先			生活にお困りの方の相談	生活支援課	22-9650
こどもの発達相談			人権相談	人権政策課	22-9683

7月の子育てカレンダー

子育て支援のための教室・事業のご案内

各教室の対象年齢や予約受付開始日など詳しくは市ホームページをご覧ください。



日	月	火	水	木	金	土
	1 大 曙 おたのしみひろば すくすくひろば	2 包 イベント 青 おはなし会 曙 ぐるんぱ 森 さあ始めよう離乳食	3	4	5 い らぶらぶひろば	6 包 土曜ふれあい広場
7	8 曙 すくすくひろば	9 包 離乳食教室	10 曙 ぐるんぱ	11 青 おともだちあつまれ！	12 包 食育教室もぐもぐ い らぶらぶひろば あ 元気っ子ひろば	13
14 包 にんにんパーク （上野南公園）	15	16	17 い 赤ちゃんひろばミルキ 曙 ぐるんぱ	18 大 わんわんひろば い おはなしひろばわくわく あ みんなあつまれ！ 青 おともだちあつまれ！	19 包 ひよびよ Baby	20 包 いがパパっこ教室 包 開所日
21	22 い らぶらぶひろば 大 のびっこひろば 曙 すくすくひろば 森 あちゃんなんでも相談・はつく測定	23 包 公開講座	24 包 イベント あ 親子でリフレッシュ 曙 ぐるんぱ 森 離乳食お悩み相談室	25 青 親子リトミック	26 包 はいはい・たっち い らぶらぶひろば	27 青 土曜広場
28 包 開所日 （～12:00）	29 い らぶらぶひろば 島 わくわくひろば 曙 すくすくひろば	30	31 あ びよっこエプロン	◆各センターのプレイルームで遊べます 包 島 月～金曜日 9:00～17:00 い 月～金曜日 9:00～17:00 大 月～金曜日 9:00～17:00 青 月～金曜日 9:00～17:00 あ 月～金曜日 9:00～17:00 （休館日：土・日曜日、祝日） （休館日：月・日曜日、祝日、7月16日(火)）		

- 包 子育て包括支援センター
- 青 青山子育て支援センター
- い いがまち子育て支援センター
- 曙 曙保育園「すくすくらんど」
- 島 島ヶ原子育て支援センター
- あ あやま子育て支援センター
- 大 大山田子育て支援センター
- 森 森川病院「エンジェル」



今月のフォトレポート



4月25日(木)に実施した大山田子育て支援センター「わんわんひろば」の様子です。今年度新しく始まったこの教室では、手遊びや遊具を使った遊びのほか、絵本の読み聞かせなどを行っています。滑り台やトンネルの遊具などで遊んだり、絵本の読み聞かせを聞きながら親子でふれあったりして楽しく遊んでいる様子でした。

7月の健診・相談日

- 【1歳6カ月健診】
2日(火)・23日(火)
- 【3歳児健診】
11日(木)
- 【乳幼児相談】
1日(月)・17日(火)・19日(金)



幼児健診



乳幼児相談

問い合わせ

- 子育て包括支援センター ☎ 22-9665
- いがまち子育て支援センター ☎ 45-1015
- 島ヶ原子育て支援センター ☎ 59-9060
- あやま子育て支援センター ☎ 43-2166
- 大山田子育て支援センター ☎ 47-0088
- 青山子育て支援センター ☎ 53-0711
- にんにんパーク ☎ 22-9665
- 曙保育園「すくすくらんど」 ☎ 21-7393
- 森川病院「エンジェル」 ☎ 21-2425
- （健診）こども家庭支援課 ☎ 41-1556
- （乳幼児相談）子育て支援室 ☎ 22-9665

上野総合市民病院だより

◆人工透析室での臨床工学技士の役割

臨床工学技士をご存じでしょうか？「医師の指示のもと、生命維持管理装置の操作や保守点検を行う医療機器の専門医療職」です。生命維持管理装置とは主に、人工心肺装置、人工透析装置、人工呼吸器、心臓ペースメーカー、除細動器（心臓に電気ショックを与える機械）、保育器などがあります。

臨床工学技士はこれらの生命維持管理装置を操作、保守管理を行う専門家で、当院では主に人工透析装置や人工呼吸器などを取り扱っています。

人工透析装置は、糖尿病などによって尿が出なくなり、水分や老廃物のコントロールができなくなった場合に、血液を体内から取り出し、機械を通して、血液中の老廃物や余分な水分を取り除き、浄化され

た血液を体内に戻す治療に使用します。

人工透析は、1回あたり4～5時間の治療を週3回、一生涯行いますが、社会復帰を目的にしている治療です。治療の際の時間の制約はありますが、基本的には今までどおりの生活を送ることができます。

この治療に使用する人工透析装置を安全に使用するため、事前の準備はもちろん人工透析を行っている間、臨床工学技士は装置が正常に稼働しているかどうかを監視し、また調整しています。今後も当院で患者さんが安全に人工透析を行えるよう努めます。

（臨床工学技士 友村 直人）



6月の二次救急実施病院

◎各病院の受け入れ体制

日	月	火	水	木	金	土
						1 名張
2 岡波・名張	3 岡波	4 名張	5 岡波	6 名張	7 上野	8 上野
9 岡波	10 岡波	11 上野	12 岡波	13 名張	14 上野	15 名張
16 岡波・名張	17 岡波	18 名張	19 岡波	20 名張	21 上野	22 上野
23 岡波	24 岡波	25 上野	26 岡波	27 名張	28 上野	29 上野
30 岡波・名張	※重症者が重なるなど、診察できない場合があります。 ※非当番日は救急の受け入れを行いません。					

《実施時間帯》 平日：午後5時～翌日午前8時45分
土・日・祝日：午前8時45分～翌日午前8時45分

《実施時間帯（岡波総合病院）》

月曜日：午後5時～翌日午前9時 水曜日：午後5時～翌日午前8時45分 日曜日：午前9時～翌日午前8時45分
※月・水曜日が祝日の場合、午前9時～翌日午前8時45分

二次救急（重症）の人が対象です。

救急車での搬送限定ではありませんが、必ず受診前に連絡が必要です。

上野総合市民病院 ☎ 24-1111

名張市立病院 ☎ 61-1100

岡波総合病院 ☎ 21-3135



◎伊賀市応急診療所（一次救急）

【診療科目】 一般診療・小児科 【所在地】 上之庄 1700-1 ☎ 22-9990

【診療時間】 月～土曜日：午後8時～11時

日曜日・祝日：午前9時～正午・午後2時～5時・午後8時～11時

※受付は診療終了時刻の30分前までです。

※各種感染症検査は行っていません。

※点滴・レントゲン検査・血液検査などはできません。

※救急車利用の場合の帰りの手段は各自で手配してください。



◎伊賀市救急・健康相談ダイヤル24

☎ 0120-4199-22

※通話料・相談料は無料です。

◎三重県救急医療情報センター

☎ 059-229-1199

受診できる医療機関をご案内（24時間）

伊賀市の人口・世帯数
令和6年4月30日現在

○総数 85,301人（前月比 - 39）
○世帯数 40,557世帯（前月比 + 109）

広報いがをスマホでチェック



マチイロ

